

# 遊書教室

## 高松第1・第2・第3支部合同厚生活動報告

8月8日(土) 14:00~16:00 ふれあい福祉センター勝賀において、遊書教室が開催されました。三瀬よし  
か氏(遊書教室「いろは」主宰)の丁寧なご指導のもと作品作りに取り組みました。テーマは「風」と「心」  
です。



### 準備物

- ・ 筆ペン
  - ぺんてる筆<太字>XFL2B
  - ぺんてる筆<うす墨>XFL3L
- ・ 半紙(裏を使用)
- ・ はがきと和紙
- ・ 朱肉



### ポイント

- ・ 太く書くときは穂先を全部倒す。
- ・ 筆ペンの蓋をパレットにして穂先を整える。
- ・ 肩の力を抜いて速くスースーと書く。
- ・ 太さにメリハリをつける。
- ・ 書き順どおりでなくてよい。
- ・ 字のバランスが大切。
- ・ 絵を書いているつもりで書く。
- ・ はね、とめ、はらいをせず自然に流す。
- ・ かすれさせる。
- ・ 落款を押す(消しゴムで作れます)。

### 作品を完成しての感想

- ・ 始めは、どういう風には書けばよいのか不安でしたが、遊書は書でなく絵だと教えていただき、少し安心しました。先生にやさしく丁寧に教えてもらったので、一応作品ができあがりしました。友達にも見せたいと思います。
- ・ 楽しかった…けど、私は頭が固いようです。自由な発想が…(お習字から抜け出せない)。パートⅡもあつたら良いな。
- ・ 楽しいひとときを過ごさせていただきました。「書道」とは違う楽しさをちょっぴり味わわせていただきました。
- ・ 遊び気分で字を書けてとても楽しくリラックスができました。筆ペンと紙があるだけでちょっとした作品ができることを知ったので家でも書いて居間や台所にちょっと飾ろうと思いました。
- ・ 絵を書くような気分で楽しみました。堅苦しくないのが楽々と風になった気分がよかったです。
- ・ 書道というと、本当に苦手意識があつて今回の参加もどうしようかと思つていましたが、参加して実際にみると、こんなにも楽しいものなのだということが良く分かりました。「自分らしく書く」ということ、これからも生かしていきたいなあと思います。
- ・ 自由に描けて楽しかったです。誰かに手紙を書きたくなりました。
- ・ 筆ペンが空になるまでたっぷり書いて満足です。

### 先生より

- ・ 事務の方は活字の生活をされているけれど、その中に少しでも遊び心を出して楽しく筆遊びをしてください。